

青年部や女性会に 所属して活動しよう

加古川商工会議所には、青年部・女性会・加古川異業種交流会・加古川市環境保全研究会などの団体があり、それぞれの目的を持って活動しています。どの団体もそれぞれにオリジナリティに溢れた事業を実施しており、メンバーは事業に参加することで自己研鑽を積み、メンバー相互の絆を深め、そこで得た知識や人脈を経営に活かしています。今月はその中でも、青年部・女性会を中心に紹介いたします。ぜひ、入会して活動の場を広げましょう。

青年部

その他にもこんなことをしています！

【デザインマンホールを寄贈】

加古川商工会議所前の歩道に、色鮮やかなマンホールが設置されているのを見たことはありませんか。

このマンホールは令和3年度に青年部創立30周年を迎えた記念として、デザインマンホールを加古川市に寄贈しました。

中心に加古川の流れ、その横には靴下・志方牛・国包建具・かつめしがデザインされています。



【会頭杯ゴルフコンペ】

会頭・副会頭・青年部OB・青年部現役メンバーがゴルフの腕を競います。年1回。

【全国大会・近畿ブロック大会等】

各地で活躍する青年部メンバーと交流を図り、地域づくりに向けた様々な活動について見聞き参考として、加古川の地域経済の発展につなげます。

青年部会員の方にお話を伺いました

日頃から「同年代の異業種の方と知り合えないか」と思っていたところ、知り合いの現役メンバーに誘われ入会しました。活動内容などはよくわかっておらず「堅苦しい会だったら・・・」と不安がりましたが、実際に事業に参加してみると、イメージしていたものとは全く違っていました。同年代のメンバーは活気があり、実施される事業はビジネスに直結する内容もあれば、家族が参加できる楽しいものもあり、どれも気軽に参加でき、得るものが必ずある事業ばかりです。

何より、多くの仲間にも出会えたことが私にとっては「宝」です。仕事においてはメンバーからの依頼や、そこからの紹介もあつたりと裾野が広がりました。またメンバーとは悩みや課題も共有でき、先輩からの的確なアドバイスがもらえ、青年部でできた「縁」はこれからも大切にしていきたいと思っています。

様々な出会いを提供してくれた青年部には感謝です。これからは時間の許す限り積極的に参加していきたいです。

青年部は必ず自分自身の成長に繋がる会ですので、まだ入会していない方は一度お問い合わせください。私たちと一緒に楽しみましょう！



おそうじ本舗 西明石店
代表 興梠 正樹さん
(2022年入会)

ご紹介したものは活動のごく一部。そのほかにも様々な活動を行っています。
興味のある方は、青年部事務局までお問い合わせください

入会資格：当所会員事業所の経営者またはその後継者等で、年齢満25歳以上45歳以下の方
会員数：115名(令和4年9月1日現在)
年会費：24,000円

平成3年に創設された青年部は、様々な事業を通じて地域活性化の一助を担っています。45歳以下という同世代の経営者と活動をともにすることで、共に悩みを分かち合い解決策を導き出すことができ、公私にわたる「友」を作ることでもあります。

日頃の活動をご紹介します！

例会

メンバーが一堂に会する例会。各委員会が例会ごとに担当し、趣向を凝らした内容を原則月1回実施しています。

経営に関するものから家族がともに楽しめる「家族例会」まで、参加したくなる内容のものばかりです。

【7月例会】

「子供の夢を叶え隊!ワクワク大発表会」を開催。地域の子供たちから1300通もの夢が寄せられ、その中から10人の夢を選出し、その内容を発表してもらいました。過去には夢の中から巨大かつめしなども作られました。今年はどんな夢が叶うのか、12月の実現会に向けて準備をすすめています。



どの事業も、必ず自分にとって何か得るものがある内容です。
和気あいあいとした中で行われているので、初めての方でも参加しやすいですよ。



加古川楽市

毎年、多くの来場者で賑わう当商工会議所主催のビッグイベントで、今年も11月5日・6日に実施します。運営を担う青年部の楽市運営委員会が、今月号の(7ページ)クローズアップで意気込みを語っています。ご一読を！



卒業式

45歳を迎えた年度の3月で卒業。卒業していくメンバーへ感謝の思いを込め、趣向を凝らしたアトラクションなど、盛大な花道で卒業生を送ります。最後には全員、涙です。

